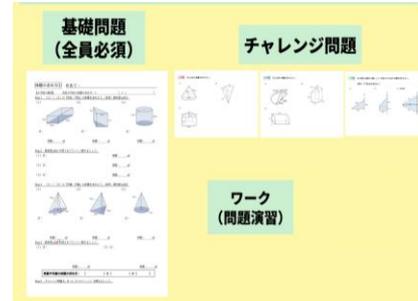
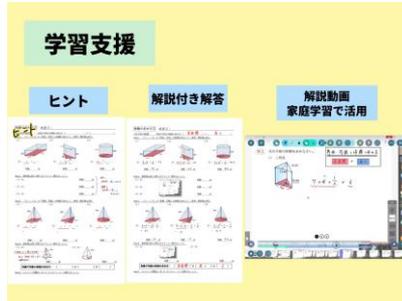
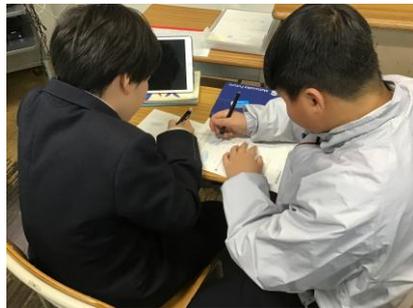


## リーディングDXスクール事業【実践事例】

松阪市立三雲中学校（三重県）

## 【取組内容】 クラウド環境を活用した、子どもが主体的に学ぶ個別最適な学びの実践



1年生数学「空間図形」の単元における学習場面である。生徒は、デジタル教科書やワーク、インターネット、タブレット、ノートなど様々な道具を使い、情報収集と本時の課題に主体的に取り組んでいる。学習形態も個々で考え、個人やペア、グループなど自分にあったものを選択している。それぞれのペースで学習を進め、基本プリントやチャレンジ問題、ワークなどを通して、思考力や基礎的な力の定着を図っている。また、クラウド環境を活用し、個々の考えをチャット機能で全体共有できるようにしている。それらの意見をヒントとしながら学習を進める生徒も多いる。このような授業実践より、教員は支援を必要とする生徒へ寄り添う時間が増えた。また、1人ひとりの学習状況をこれまで以上に把握できるようになり、生徒の実態に応じた指導や授業改善へとつなげている。